いわき民報
平市田町四八番地電三八一番
編輯兼發行人兼印刷人　千輝克巳
日刊 但月曜を除く
定價一ヶ月廿円一部一円七十錢
發行所
いわき民報社

この悩みはいつ解消
パッタリ姿消した野菜と魚

正月以來の取締强化で市内の野菜屋さんの店頭も急に淋しくなり極度の野菜不足を現出、これに相次いでお魚もさつぱり姿を見せず、こゝのところお台所は野菜・お魚の不足で悲鳴を擧げているが、舊正月も間近にひかえてのこととて主婦連の面々も暗い、さてこの野菜やお魚の不足はいつになつたら解消するか以下市内丸公市場と平青果荷受組合にその見透しを聽いて見た！

野菜

ジレンマに陥る市民
取締りに協力か農家に降参か

48年の元旦から市民と縁を切つた野菜は一体どこへ行つて仕舞つたのか？羽が生へて飛んで行つたのではなく農家の小父さん筵に時期（？）が來るまで待つていろ！と寢かされて畠に眠つているだけなのである、一体その時期とはいつか？▽そう長く續かないだろうと見られる取締の緩和されたとき▽野菜に困つた市民が買出しに來るときの二つである、お巡りさんと根較べは良いとして一番良い面の皮は市民である、それでなくとも青物不足がちな季節だけに深刻である、これでは大變と各荷受機關では野菜やーい　と色んな手を打つて見た

【その一つ】政府が決めた甲地區とは六大都市だけでリンク制やその他で野菜集荷に種々恩典を與へた、その甲地區と同じ扱いを適用される常磐炭鑛が隣接しているので炭鑛へばかり素通りして仕舞う、これではいかぬと縣へその特殊性を陳情、平地區の純消費地も甲地區として認めて欲しいとうつたえている

【その二】統制の趣旨がまだ農村側に不徹底である、農業會も解散問題などで出荷には余り消極的だ、これでは困るので市役所などの自治体を通じ農事實行組合長へ呼掛け組合單位にお願して督勵を進めるこうして近郷の野菜をかきあつめてはいるが、然し思うように行かぬのは當然「闇買で作つたものは闇で賣らねばならぬ」の鐵則（？）でお百姓も仲々鼻頭が強い……この分では舊正月ももちろん出廻りは當分望めなさそうだ、大体石城地方の野菜自給率は五十％で半分は他所から入荷を仰ねば切廻しが困難なため徹底した良策を得ぬ限り一寸速急な解決は望みうすの形である、たゞ市民がこの苦境を脱するため取締りに協力するか、お百姓の鼻頭に腰を折るか正にコンクラベである

お魚

原因は不漁と統制强化
取締りもピントはずれてす

皆無に等しい鰯漁と底曳漁業の不振が原因で入荷が減少したことはもちろんだが、また船主側も統制の强化で同じ丸公價格なら海なし縣などの幾分リンタの良い方面へ廻した方が良いといつた考へ方がこのお魚不足へ拍車をかけたわけである、連日の入荷量を見ると平均五百貫見當でイカ、タコ、アンコ等に限られ『またイカか』といつたようにイカとタコ攻めの格好、大衆の好むイワシ、アカジ、カレイ類は數が少なくて到底市民の口には入らない出荷先は江名、小名濱の兩港がおもで四倉は船數少なく水揚は不定期である、この出廻最盛にあるイカも近頃は生イカがなく折角市民の口に入るときは『鹽イカ』に化けているこれは一寸鹽を混ぜると生イカ貫當り八十五円が鹽藏小賣公定の百二十二円にはね上るからである、不漁と税金になやむ船主ばかりでなく獲れた魚までが辛く出來ているわけだ、さて今後の出廻り見込みはどうか、數十年來の潮流異變でヤマはすつかり悲觀的であり前記のイカ類と少量の油鮫位で舊正月を迎へなければならないだろう

特に丸公市場では市内に出廻る水産加工品（煉製品、鹽干物）を見ても今の取締りがガンぐ部隊を追廻す位でこうした製品が一旦店頭に飾られると取締りを放任して置くような點ピントはづれの取締りであるということを指摘している

ごつた返しの税務署
整理の見透しもつかぬ有様

一般營業關係の所得税決定通知が二十三日に發して以來、異議申立でごつた返す平税務署では所得税確定申告、增加所得税相談、災害税申告などで更に混雜を極め三十一日で一旦締切る兩申告もこの分ではいつになつたら整理がつくかなか〳〵見込がつかない有様、更に農、漁業關係の決定通知も遲れる見込みで締切後の二日も直税課長自から行列の整理や應待に目の廻るような忙しさ

『何にを基礎として決定通知をしたか、不當な課税には絶對反對だ』と大聲を擧げる心臓男に係員『一應申告をうながしても應じないから當署で通知をした』『そんな課税態度では困る、實状を調査して課税しろ』『とても當内の一人〳〵を調べ切れない』『實状の判らない課税では納得が行かぬではないか』『一應出した決定通知に不服の場合は審査請求書を出して下さい』『その様式はどうなんだ』と審査請求の方法を聞いて引揚げて行く男、大きな聲、小さい聲、黄色な聲一人の係員に懇手三人といつた混雜が二日の日も續いていた

現在までの申告を見ると割合

海老原幹儀告別式の際は御多忙中にもかかわらず遠路わざわざ御會葬被下且御鄭重なる御香奠を賜はり御芳志の程有く御禮申上げます
昭和二十三年二月二日
平市新町二二二
妻　海老原　英
娘　海老原　治子

久方振りの砂糖に
並んだり笑顔の行列
こゝ當分毎月配給される豫定

主しよく代替砂糖の配給は三十一日百五十九俵（百四十七キロ四百グラム入）一日二十三俵、計百八十二俵の入荷にしよく營平出張所では豫定より繰上げ一日から一齊に配給開始、當初一人當り三百グラムずつの豫定だつたが、人口增加關係で二百七十グラムに變更、さらに一月以降の轉入者に對しては殘余と睨みあわせて余裕のない場合は次回分まで配給を待越すことになつている

この日各配給所では幾年ぶりかで見る砂糖に喜ぶ婦人子供、老人の樂しそうな笑顔の列をつくり思つたより多かつた配給量に入れものが小さすぎて……とこぼす嬉しい場面が多かつたなお第二回の入荷はこの月末の豫定で當分の間毎月砂糖の配給がある見込み

幼兒たちにキヤンデー

四歳から七歳までの放出のキヤンデーを一日から配給、期間は三日まで四十グラムのもの一個で二円二十錢

遍照院田地開放案解決

小名濱町住吉遍照院の田地開放問題は檀徒と總代の間に紛爭を來し遂に農地委員會へ提訴となつたので、全委員會では三十一日特別委員會を開いて双方の互讓精神を喚起せしめて円滑に解決させた

市役所も大混雜

適正なものが多く出鱈目なものは減つて來た傾向にある

平市役所の縣税營業純益申告の状態は締切後の二日もなお申告相談に來るものが多く收入より收支が多いと赤字を訴へて來る人達の多いのに係員も驚いている、目下の歳末整理のまゝ窓口の相談に應じているので申告者數その他不明で一兩日は混雜する見込み

米が五俵
警乘警察の收穫

平署警乘警察員によつて一日の收穫は上り二〇二列車の新地驛から平驛までに米五俵、大豆二斗、小豆三升、の無所物二十九件で送檢はなかつた

飛降り損ね助手死亡
疾走中のトラから

常磐炭鑛トラツク（運轉手大平勇さん）助手湯本町傾城岡田武夫君（二三）は一日午後二時半ごろ内鄕町坦坂地内を疾走中飛降り損い胸部を强打手當を加へたが出血多量で夕刻死亡

性病科 内科　矢吹醫院　平市鎌田町 電八二八番

いわき寸言

◎狂つたような寒かさ、人間の頭も狂つたような今日この頃氣候も狂うか
◎少年スリ、娘の空巣、イヤなことばかり、社會教育もなにもありまへん
◎絞るだけ絞つて國民が倒れようと倒れまいと政府は知らぬとはヨモ申すまじと存じ候へどもネ

一九四八の食生活

民族改善も先づ食養から

長壽の秘決も

醫學博士　酒井保

昭和二十五年には日本の人口は八千萬余に增加するの記事があつた。又二十一年五月頃の內閣統計局調査によると戰爭酣はなる十九年秋頃から日本人の出產率は低下し始め戰前の三分の二に減り、死亡は反對に三分の一增となり、恐らく昭和二十一年度は二百五十萬の死亡を數へ、今から二十年後には『人口五千萬の日本』を豫想され朝日紙の新年一月一日の昭和百年の夢によれば今から五十二年後には人口漸減し五千萬人で『理想日本』を生むと人口學者は發表している。

とまれ現在猫額の土地に八千萬人近くの敗戰國民がウヨウヨしながら、食不足燃料難の惨めな生活を續けている事實は、余りに天意に添はない限りである。ベルギーの一平方キロ當り七六三人、オランダの八〇三人を遙かに上回り日本の人口密度は實に一四〇〇人に達するといはれる。これでは健康民族の理想も夢といはねばならぬ。外交家人口學者群の特段の努力と重い課題の解決に奮起してもらひたいものである。神武天皇は百二十五歳長生の傳說あるし、甲斐の永田德本（百十七歳）川越の三喜（百二十歳の說）翁など長壽者として古くから人口にそしやくされて來た。明治の初期には日本人の平均年齡は四十五歳と記憶するが最近の統計局の調査では平均四十二歳と發表している。人生七十古來稀れなりとの言葉がある。ところがアメリカのダブリン博士によると、（今から三年後）一九五〇年には同國人の平均年齡は六十九歳一九七〇年には七十歳の平均壽命を得ると。同じくフイツシヤー博士は、百歳も決して壽命の最高限度にはならないと。ベルギー人は六十三歳。世界一健康地といはれるニウジーランドは六十余歳の平均年齡を誇つている。過去百年間に米國の麻疹、ヂフテリヤ腸チフス、又結核の死亡率は九五%方減少し米國人は二十年の命の延長を來したと喜んでいる。米國の公衆衛生の先覺者ハーマン、ビックスは國民保健向上策如何？の問に對にし『一にも二にも又三にも衛生教育』と答へたとの事である。要は文化水準高くなれば生命水準も高くなるの結論を物語る。敗戰三年目の初頭に當り食養の意義極めて大切で節米の上からも健康增進の爲めにも新らしき食生活に入らねばならぬ。

米主食の考へ方を替へ、祖先の常用し繁榮した五穀の併食に還りたい。貝原益軒は『米食は人を養い人を害い他の食物の過食より大害あり』と戒しめ、加藤清正は上下の差別なく、夕げには必ず玄米食を攝らしたといはれる。ドイツでは七割は馬鈴薯を主食とし、米國の或地方ではソラ豆、脫脂大豆粉、トウモロコシなどは、日本の米麥同樣主食である、硫石の英國ですら洪水旱魃の厄のため不作を來し、昨年十一月から馬鈴薯の配給制を實施したと。我國のような小ぼけな土地では幾ら耕しても米の完全自給は望めない。八千万の人口を養ふには年に一千數百萬石の米を不足するという美味い白米の未練は殘るが、雜穀の濃い良い味を創起して、混食を推進し近代的榮養配給を工夫して民族の再建を計らねばならない。腹一パイ食べている國民は榮養が片寄り所謂潜在性ビタミン缺乏症（脚氣榮養疾患）が著しく增加し、都會人は空腹を抱へながらも、混食に努力し、量は少ないが榮養價の高い輸入食料の御陰を蒙りどうにか生活を樂んでいる。GHQのポール、ハウス大佐の日本國民榮養調査に依つても都會人よりも多くのカロリーを攝つてる農村に却つて榮養障礙症が增へて來た。これは白米のみに依存し過ぎ、蛋白源缺亡に因る結果であると警告している。平家の落武者の流轉永住した特殊部落南會津郡檜枝岐村民は粟三分ノ二米三分ノ一の常食で生活を營み山梨縣鳴澤村の人達は米はくわず、玉蜀黍と味そ汁を主食として八十歳前に死ぬ者を若死に數へ、昭和十七年壯丁合格者全國平均六二%、この村では八三%の合格率を出し、雜穀の効用を記錄したという。米の多い秋田は、少ない岩手に較べて壽命者が尠ないといはれていた。第一次歐州戰當時ドイツの食政策を指導した、フォイト一派の榮養學者は肉食偏重に陷した。間もなくデンマークのヒントヘーテによつて學說的に之を打破された。日本人は一千年間肉食せずして民族の繁榮を來したといはれるが、我國が生んだ英雄豪傑や高僧も、決して美食生活から生れたのでは無かつた筈だ。奢れるローマ遂に衰へフランス、支那の如く料理の發達した國も老衰し切つている。ジンギスカン時代の蒙古兵は少くない食を攝つて能く戰い、支那の苦力は乏しくしよくを合理調味して強い生活力を貯へている。吾々の祖先は連綿として五穀（へ粟、ひえ、きび、いも）の豊穣を祈願し繁榮して來たのである。德川中期以前は玄米しよくであつたし、明治の興隆時代でも親兄弟は一ぺイの粟飯に微醉し、ツバやキミ團子に鼓腹したではないか。經濟や保健の上からも、脂肪、蛋白やビタミンなどの裏つけある混しよくをお奬め致したい。

春來れりの 狂い陽氣

また直ぐに逆戻り

小名濱測候所談

一日夜から降つた雨は二日早朝で止んで今度こそ雨あがりで寒くなるかと思つたら逆に春を思はせるような陽氣となり『春が近い』の豫感で市民を喜ばせた、小名濱測候所の話では

大平洋側に三ツ、日本海側に二ツの低氣壓があり日本海側の低氣壓のお蔭で寒い北風も弱まり割合溫暖な陽氣となつた譯で三日午後にはこの氣壓配置も解けて冬型に戾りまた北西の空ッ風が吹き出すでしよう、節分の四日は天氣もすつかり回復し良い豆まきが出來るとのこと

なお一晩降り通した雨は坪當り一斗七升で渇水危機には一息ついた程度だつたが麥作には非常に良い慈雨だつた

少年スリ

湯本町櫻本町小學校六年生佐藤止一（一三）—假名—は去る三十日午前十時半頃平市二町目の露天商見物中の女客の手提袋から現金千八百円在中の財布をかすめ、これを友達の同町賀海江島一夫（一三）全昭一（七ツ）—いづれも假名—に分前として各六百円ずつ呉れてやり附近の飲食店で飲食中を平署員に御用

勸業主任 肥料會議

市町村勸業主任者は三日午前十時から平市湯殿山に開き、春肥肥料配給統制目給肥料の增產等に就き協議する

常磐炭鑛の倉庫を破る

湯本町字台ノ山湯本坑選炭夫佐藤春雄（二二）同町賀海選炭夫渡邊澄男（二一）の兩名は共謀で舊冬中旬同町字辰ノ口常磐炭鑛會計係倉庫の錠を鐵棒で打ち壞して侵入綿製風呂敷六點外五點約千三百円相當を盜み更に佐藤は去月三十日夜も同町字傾城選炭夫奥村紀男（二二）と共謀、同炭鑛荷扱所倉庫から作業服上下國防じゆばん、縱縞ワイシャツなど百二八點、時價二萬千六百円相當を盜み同町菜古物店に賣らんとするところを張込み中の平署員に檢擧、片割れの渡邊奥村の兩名も捕われた

小豆の買出しの歸りに

埼玉縣川口市寄木町無職鈴木ハナ（四二）は宮城方面から小豆一升八十円の割で一斗六升を買受け三十日午後二時半頃平驛に來たところを平署員に御用

手長の娘

內郷町字境無職佐藤さ〆子（一九）—假名—は去月中旬午前十一時頃同町字宮澤古物商菊地クメさん方の留守を狙つて八疊間簞笥から女物羽織ほか二點、千九百円相當を盜みその足で同町字金坂古物商に千七百円で賣り拂つたことが發覺、日平署へ

林の根は不買收地

小名濱町保土ヶ谷工場の敷地一部を農地として開放するに當つて元全地を所有していた元町議吉田總之助氏を會長とする勸農會では該地のみでなく林の根六千六百坪も開放すべしと迫るので、工場側も手を焼き農委會に提訴したので、農委會では三十一日特別委員會を開いた結果、林の根は平和產業進展上必要であり、かつ勸農會が農委會を通ぜず勝手に工場に迫るは不當越權でもあるとて工場側の主張通り林の根は不買收地との決定を與えた

物品（新品・中古品）委託（賣・販）店開始

賣る方も 買ふ方も……御利用下さい

衣類 家具類 商品 一切 即金も御相談に應じます

賣る方から手數料五割いたゞきます

何品でも取扱ひます

三春屋

平市本局前電九五〇

戰災孤兒愛護運動

第一回公演 人間座

愛の會演劇部

二月七日 夜六時 湯本座

二月八日 夜六時 自治會館

現代諷刺喜劇 雨の宿（一幕）

現代劇 約束（二幕）

現代劇 愛の果樹園（三幕）

主催 愛の會

後援 福島民報社 いわき民報社

協贊 湯本町役場 湯本青年會 ユモトムービークラブ

常磐炭鑛勞組湯本支部文化部